

学校だより



群魚

伊方町立伊方小学校

令和5年6月13日 発行

郡小学校球技大会

校長 松本 啓進

6月6日(火)に、西宇和郡小学校球技大会が開催されました。本校から5年生以上の全児童が選手として大会に参加し、バスケットボール、バドミントンの試合に汗を流しました。

前日の選手壮行会では、私が伊方小で体育主任をしていた頃の郡バスケットボール大会のことや、出場した選手たちの様子について少し話しました。そして、参加児童には、伊方小学校の代表としての自覚を持って大会に参加してほしいこと、代表としての自覚は、応援する態度や試合中のプレーや試合後の態度など、いろいろなところで表れること、この大会を通して、学校のリーダーとしてさらに成長してほしいことを伝えました。

大会では、伊方小学校の代表であるという自覚のもと、とても頑張っていたと思います。この大会を通して学んだことを、これからの学校生活にぜひ生かしてほしいと思います。最後になりましたが、応援していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



球技大会を終えて

体育主任 大橋 周平

教師として球技大会に初めて参加しました。4月からバスケットボールの指導を任され、いろいろなことを先生方に教えていただきながら乗り越えてきました。子供たちは、人数や環境の関係で、満足のいく練習をすることは難しかったと思いますが、毎日コツコツと頑張り、成長することができたと思います。

大会では、バスケットボールAチームが優勝、バドミントンでも個人とダブルスで準優勝することができました。監督としてもとてもうれしかったです。結果については、納得している人も、悔しかった人もいると思いますが、私は、子供たちが苦しいときに自分たちで雰囲気盛り上げ、乗り越えることができたことにとても感動しました。この経験を忘れず、これからの学校生活にも生かしてほしいです。

